

しばらく続いた梅雨空も、熱い日差しとともに夏本番の到来を思わせる空模様となってきました。

令和5年度が始まって、2名の転入生も加えた42名の子ども達の元気にはしゃぐ姿や笑い声に包まれながら、1学期を過ごしてきました。これまでに入学式や遠足、修学旅行や水泳学習、それに鑑賞教室や避難訓練など、数々の行事を行ってきましたが、子ども達の頑張りが光る姿をいくつも見つけることができました。

そして、そこにはいつも見守って支えていただく保護者や地域の皆様が存在がありました。日頃からのご理解とご協力に感謝いたします。

市木小では、めざす児童像を次の「い・ち・き」を合言葉に様々な教育活動に取り組んでいます。

い	・いっしょうけんめい勉強する子
ち	・チャレンジする元気な子
き	・きまりを守るやさしい子

そこで、そんな市木っ子をめざして、この学校便りのタイトルも「いちき」としました。たとえ何度失敗を繰り返したとしても、どうすればうまくいくか考えを巡らし、粘り強く取り組んだ先に「できた！」という感動や喜びを味わう姿をたくさん見たいのです。そして、子ども達がどんどん自信をつけて、自ら新たな課題に挑戦する姿をめざしています。

また、この市木には、豊かな地域素材と人材に恵まれています。身近な自然や地域の産業、文化、歴史といったものに触れる教育活動を展開する中で、きっと、ふるさとのよさに気付き、大切に思う気持ちを育むことができるのではないかと考えています。ひいては、「こんな人になりたい!」「こんなことをしてみたい!」と夢や希望をしっかりとつことができるようになって欲しいと願っています。

どうぞ、これからも「市木っ子」を温かく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

【着衣泳】

夏休みを前に、水難事故防止を目的として串間市消防署の方を講師にお招きし、着衣泳の学習を行いました。万が一、着衣のまま海や川に落ちた場面を想定し、「慌てず、長く浮いて待つ」ことを学びました。子ども達は、服を着たまま濡れると身動きができないことや体の力を抜いて浮くコツを体感しました。しかし、子どもだけで海や川に行かないで、こんな事態にならないことを祈ります。



【7・8月の予定】

- 7/12(水)：サーフィン教室
- 13(木)：SOSの出し方教室
- 21(金)：1学期終業式
- 26(水)：個人面談①
6年合同学習
- 27(木)：個人面談②
- 31(月)：個人面談③
- 8/7(月) 学校閉庁日
～15(火)
- 25(金)：2学期始業式
- 27(日)：PTA奉仕作業